

## 一般細菌検査の報告方法の変更について (塗抹検査結果等の中間報告実施)

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、一般細菌検査において中間報告として塗抹検査結果を報告することといたしましたので、取り急ぎご案内する次第です。

従来、一般細菌検査においては、塗抹、培養同定、感受性のご依頼に対して、全ての結果が出揃った時点で「完了報告」として報告書をお届けしておりました。(通常 3 日から 5 日後にお届け)

しかしながら、中間報告のご要望が増加してまいりましたので、喀痰の評価を含む塗抹検査結果を中間報告としてお届けすることといたしました。(集配の時間帯にもよりますが、受託翌日の午後から 2 日目の午前中にかけてお届けできる体制を整えました)

また、真菌や嫌気性菌は発育が遅いため、感受性を含めた検査結果報告は通常より 1 週間程度遅れる場合がございますので、このような場合にも一般細菌結果が出揃った時点で中間報告させていただきます。

当社におきましては皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽を重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほど宜しくお願い申し上げます。

敬具

### 記

#### ■変更内容

一般細菌検査において中間報告として塗抹検査結果を報告いたします。

また、真菌や嫌気性菌など発育の遅い菌を認め、報告が遅れる場合には、中間報告として一般細菌結果も報告いたします。

※ 従来に比べ、報告書を 2 回以上お届けすることになりますので、従来通り「完了報告」のみで良い場合は、担当営業員へその旨お申し付けください。

#### ■受託開始日

平成 23 年 11 月 1 日(火)ご依頼分より

以上